# 0

【形態・生態】

体長 4.5mm。標本は大部分黄色。おそらく生時は緑色。♂の交尾器の底節が先端まで幅広い点、下底節突起が明瞭である点でヤマトコブナシユスリカ H. japonica に似ている。今までに採集されているのは 1 ♂のみであり、詳しい生態は不明である。

### 【分布の概要】

伊豆諸島

#### 【伊豆諸島における生息環境】

幼虫の生息環境は不明である。Harnischia 属 (コブナシュスリカ属)の幼虫は主に河川下流部や止水を好む。ただし、本種の成虫は河川上流部で採集されている。

#### 【伊豆諸島における生存に対する脅威と保全上の留意点】

生息場所の選好性、島内での分布、営巣の形態など基本的な生態を明らかにする必要がある。

#### 【関連文献】

Sasa, M., 1994.

の交尾器 写真提供:国立科学博物館 National Museum of Nature and Science

(執筆者:上野隆平)

## 【種名・学名などの準拠文献】

和名、学名は、次の文献に準拠した。

日本ユスリカ研究会 (編), 2010. 図説日本のユスリカ. 文一総合出版. 408 pp.

## 【関連文献】

Sasa, M.,1994. Additional information on the Chironomidae of Japan,1994. Research Report of the Toyama Prefectural Environmental Science Research Center, 28-67.